



第104号

令和6年5月30日発行

新潟教育会報

公益財団法人新潟教育会

(新潟教育会館内)

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町590番地3

TEL・FAX：025-222-2971 E-mail：jimu@kyouikukai.jp



新潟教育会
ホームページ



少し違和感があるくらいの試みを！

新潟教育会 理事 脇野 哲郎

一般企業では、社内で大反対された商品(サービス含む)が大ヒットした例が数多くあります。

新潟市のA中学校では、「課題設定力」「柔軟性・耐性」「論理的な思考」「共感・傾聴力」「自己効力」「決断力」の6つの資質・能力の伸長を目指す教育活動を展開しています。当初、私には「6つは多すぎる。重点化すべきでは?」「生徒がアンケート疲れ? データ分析の労力は?」などの懸念がありました。今の学校を取り巻く環境に合っていないのではという違和感が…。しかし、次の①～④の成果から、その違和感は私の柔軟な思考の不足によるものだったことに気付きました。①年度初めと年度末の比較で6つの資質・能力が確実に向上している②資質・能力を幅広く捉えることで生徒が自分のよさを実感しやすい③教師は「〇〇さんはこの点も伸びていた」という新たな発見と喜びがある④教師は生徒の成長に気付く→どの方策が効いたのか明らかにしたくなる の4点です。特に注目した

いのは、複数の先進校の例を参考に6つの資質・能力それぞれに目指す姿を8つずつ想定し、計48の質問項目(=目指す姿)を作成していることです。生徒に分かりやすい姿を示す→生徒の取り組む意欲が向上する。教師は目指す生徒の姿を詳細に想定することで、より効果のある方策を検討しやすくなります。さらに、1つの資質・能力を複数の項目で評価することで、評価の信頼性は向上します。これはPDCAサイクルのCとPの質を高め、「形式的なPDCAサイクルからの脱却→大きな成果」となります。質問項目は48もありますが、A中学校では企業の人材育成のためのAIを活用した評価ツールを参考に、入力と分析を効率よく的確に進めています。

予想以上の社会の変化と技術革新を私たちは日々体験しています。これまでの当たり前を疑い、少し違和感があるくらいの試みが特色ある学校づくりを推進する鍵になることをA中学校の実践は示しています。

教職員・県民の皆様を応援しています!! ～昨年度の歩み～



理事会



教育相談研修会



第25回教美展



教育スペシャリスト育成事業

令和6年度の事業計画

設立50周年の機会に事業の見直しを図り、事業を2年サイクルで見直しました。

- 1 教職員・退職された皆様、県民の皆様が負担なく、進んで参加してみたいと思える事業にしていく。
- 2 厳しくなっている財政面の中でも、持続可能な事業に改善する。

1 研修講座

(1) 第16回 教師力アップ講座

最新の教育課題への対応理論と指導方法を学び、教師力を磨く講座です。

- ・日時：7月20日（土） ・会場：新潟教育会館
午前：10：00～11：45 午後：13：00～14：45
- ・内容：「個を生かすための自律性支援と学習指導の工夫」

～個別最適な学びの具体的な進め方～

講師 堀田 雄大 様（新潟市立総合教育センター）、落合 悠太 様（新潟市立女池小学校）
個別最適な学びの具体的な進め方について、理論と演習を通して学びます!!

(2) 第49回 教育相談研修会

子どもの問題行動を解決し、解消するための信頼関係の確立や児童生徒理解の力量を高めるための研修会です。

- ・日時：8月5日（月）9：15～16：45 6日（火）の9：15～12：15
- ・会場：新潟教育会館

2 令和6年度 夏季大学

夏季大学は、隔年で開催します。今年度は、開催する年です。

講師の越乃リュウ様のトークとミニコンサートにご期待ください!!

- ・日時：7月15日（月・祝日：海の日）13：15～15：30
- ・会場：長岡リリックホール コンサートホール

3 特別支援教育への助成

特別支援教育で成果を上げている学校に5万円の助成を行います。また、その成果を広く知っていただくために、助成校の取組を会報等で広く紹介します。

4 教育アドバイザーの派遣

要請に応じて、豊かな経験と知識、技能をもつ教育アドバイザーを教職員や保護者等の研修活動に派遣します。謝礼（1回分）を新潟教育会が負担します。団体研修、個人研修でも派遣は可能です。子育て出前講座、リモートによる研修にも対応します。

5 教育スペシャリスト育成事業（2年次）

教職員の研究意欲と資質・指導力の向上を目指して、昨年度よりスタートした事業です。14名の応募者があり、2年間に渡り実践と研究に取り組み、成果を「教育研究論文」にまとめます。今年度は、審査を経て、研究助成金の贈呈やホームページへの論文掲載をする予定です。

6 教育会館施設・設備の利用促進と資料室の整備

研修や教育・文化活動のための教育会館施設・設備の利用促進と環境整備に努めます。Wi-Fi環境が整っていますので、リモート研修等のホスト会場としても利用可能です。また、資料室の書籍やデータを整理し、データベース化も進めています。

7 教育会・研究所活動に関する情報の発信

『新潟教育会要覧』『新潟教育会報』『新潟教育研究所報』『新潟教育会ホームページ』等により、最新の情報をお届けします。

※「教美展（新潟教育会美術展）」は、隔年で実施します。（令和7年度 開催予定）

上半期の事業 PR

上半期で注目の事業は、

7・8月に開催する3つの事業です！！

たくさんの方の
参加をお待ちしています。

1 夏季大学講座

本年度は、講師として新潟県出身で元宝塚歌劇団月組組長として活躍された越乃リュウ様をお迎えし、トークとミニコンサートを企画しました。参会者の皆様が、自分らしく輝く未来に向かって生きていくために、人としての生き方や在り方を学ぶ機会になることを願っています。

○会場 長岡リリックホール コンサートホール

長岡市千秋3丁目1356番地6

○日時 令和6年7月15日（月・祝：海の日）

13:30~15:15

○内容 演題「自分らしく輝く未来へ ～ふるさと新潟から宝塚へ～」(約90分)

講師：越乃 リュウ 様 Singer/Actress (元宝塚歌劇団)

第1部・・・トーク 第2部・・・ミニコンサート

※入場無料 (チラシ・ポスターに掲載の二次元コードでの申込みが必要)



2 教師力アップ講座

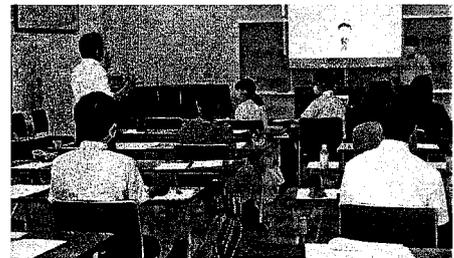
社会は急速な変化と子どもたちの多様化から、日本の教育全体の変革が求められています。令和の新しい学習観へのアップデートは、進んでいますか？

今年度の「教師力アップ講座」では、今すべての教師が学んでいく必要があるといわれる「個別最適な学び」について学びます。

・午前・・・個別最適な学びの具体的な進め方

・午後・・・個別最適な学びの授業をつくってみよう

今年度も午前・午後の1日を通した講座とし、理論と演習を通して、深く学ぶことができるように講座のもち方を工夫しています。



3 教育相談研修会

大きな変化を余儀なくされる学校現場では、改めて、人の話を聴くことが大切にされています。

教員は、日々気がかりな子どもへの対応に苦慮したり、保護者への教育相談をしたりしています。「教育相談研修会」は児童生徒・保護者との関係づくりに必要とされる力量を高め、さらに教員自身の人間関係力を向上させることに役立つ研修です。実習（体験研修等）を通して、臨床カウンセリングについて一緒に学んでみませんか。

実習単位は、各種資格取得の際に役立ちます!!



1～3の案内チラシがお手元に届いていると思います。ぜひ、ご覧になり、参加申込みを検討してください。きっと有益な機会になることでしょう。

公益財団法人新潟教育会とその歩み

- 新潟教育会は、県から認定された法人であり、公益を目的とし法の適用を受けている公益財団です。
- 当会の目的は、「教育助成や教育相談並びに教育研究などを行い、もって教職員の資質の向上や県民の教育に対する関心を高め、県教育の進展に貢献すること」です。
- 文化勲章を受章された漢学者 諸橋轍次氏や（株）吉池社長 高橋与平氏他、当会の目的に賛同する数多くの方々から寄せられた多くの浄財寄付を原資として、昭和47年（1972年）に新潟県教育委員会からの許可を受けて、当会は設立されました。
- 平成24年（2012年）新潟県の認定を受け、登記を経て「公益財団法人新潟教育会」に移行し、教育関係者及び一般県民を対象として、様々な事業を継続・発展してきました。
- 令和4年（2022年）、財団法人設立50周年・公益財団法人10周年を迎えました。
- 予算規模（基本財産 約3億円）
 - ・収入 約1,100万円（寄付金、預金利息等）
 - ・支出 事業費 約800万円
管理費等 約300万円

新潟教育会の歩みがわかる動画



【諸橋轍次氏】

令和6年度 新潟教育会役員

※順不同

代表理事	吉田 隆	評議員	岸本 卓也 荒木 一成 小野 真行 堀 隆行 山際 貴子 高橋 節子 中野 啓明 齊藤 裕子 澁谷 一男 小海 信幸 本多 郁代 山田 浩之	事務局	高橋 昌利 永井 裕子 宮川 由美子
理事	森 正司 脇野 哲郎 熊倉 達也 村川 孝子 大橋 伸夫			幹事	中原 広司 白崎 秀典 諸橋 利香 畠山 明大
監事	鷺津 毅史 須貝 育子 前田 綾子				



「公益財団法人新潟教育会後援会」ご入会のお願い

新潟教育会は、後援会の財政援助により事業を推進しております。新潟教育会の目的に賛同される方は、ぜひご入会をお願いします。入会いただける方は、下記事務局までご連絡ください。必要書類等を送付いたします。（後援会事務局 連絡先 025-222-2971）

あ と が き

新潟教育会では、設立50周年を節目に、設立当初からの志を大切に受け継ぎつつ、これまでの事業を2年サイクルで見直し、昨年度から新たな歩みを進めています。年々厳しくなっている財政面では、持続可能な事業へと改善してきた成果が見えてきました。さらに多くの教職員・県民の皆様に参加していただけるよう、新しい時代に即した魅力ある事業をこれからも工夫していきたいと思っております。